

SDGs 宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

＜宣言日・変更日＞ 2021年 5 月 12 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
SDGsを広報・啓発面で積極的に発信し、静岡県内におけるムーブメントを支え後押しする。		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
当社の持つ媒体（新聞・ウェブ）を活用し、SDGs 関連情報を発信および、関連した協賛社等と連携したイベント、キャンペーンを展開する。さらに企業、団体、教育機関、行政等、さまざまな団体とのアライアンスを推進する		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組	年12月31日までの取組目標
	◇静岡がんセンター、SBS健康増進センターなどとの協働による健康講座の実施	◇継続的な健康講座の実施
	◇NIEの取り組み ◇静岡大学特別講座 全13回の講座を実施	◇学校と企業を結ぶ「シヅクリプロジェクト」に参加 ◇小学校授業支援事業の実施
	◇女性採用率の向上、女性管理職の割合を高める。 現在20代-30代の女性の割合32.1%で、昨年新卒は50%。管理職における女性の割合は、23.3%。	◇女性の採用割合を増やすと同時に、女性管理職の登用を積極的に進める。 ◇男性の育児休暇取得率の向上を図る
	◇CO2の削減 節電・省エネ機器導入などによりCO2の排出量を対前年比1%以上の削減	◇CO2の排出量を対前年比1%以上の削減の継続 ◇ハイブリッド車への移行
	社員研修として、米シリコンバレーでデザイン思考の研修を実施。これまでに全10回開催し、延べ130人が受講。	◇デザイン思考研修の継続
		◇さらなるIT化=さらなるペーパーレス化の促進
	◇防災・減災プロジェクトTeamBuddの展開 県内流通、食品メーカー、運輸企業とタイアップし、ローリングストックの考え方に基づいた防災備蓄食の企画・販売	◇プロジェクトの継続。地域の学生をまきこんだ活動の拡大
	◇古新聞回収システムの開発と啓蒙	◇古新聞回収システムの積極的な啓蒙活動
	◇リサイクルへの取り組み 業務で使用する紙・プラスチックの分別・リサイクル ◇ペーパーレス化の推進	◇新労務管理システムを導入
	◇しずおかランニングパトロール ランニングしながら街の見守り活動を行う活動。静岡県警、地元企業、メディアで構成する推進委員会を発	◇第3期活動実施
その他	◇媒体を使ったSDGsの取り組み事例などを報道	◇SDGsを前面に出した各種報道（新聞、ネット）活動を継続

（記載上の注意）

- 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

事業所・団体等 又は関連事業者等 の名称	株式会社静岡新聞社 本社が届け出る場合はその事業所の数 ⇒	
業 種	5. 情報通信業	
代表者 職・氏名	職 名	代表取締役社長
	氏 名	大須賀紳晃
所 在 地	〒422-8033 静岡市駿河区登呂3-1-1	
従業員 (構成員) 数	398人	
事業所・団体 ホームページURL	https://www.at-s.com/	